

## 令和5年度中堅企業支援セミナー開催のご案内

共催：広島市工業技術センター

下記の通り、一般社団法人軽金属学会中国四国支部 令和5年度中堅企業支援セミナーを開催致します。温室効果ガスによる地球温暖化に対応するため、自動車産業ではCO<sub>2</sub>を排出しない電気自動車への転換が図られています。本セミナーでは、自動車の電動化と軽金属材料に関する話題を取り上げます。軽金属学会会員に限らず、異業種分野の皆様もご参加も歓迎致します。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

一般社団法人軽金属学会中国四国支部  
支部長 日野 実

日 時：令和5年12月19日（火）13：15～16：25

場 所：広島市工業技術センター（広島市中区千田町3丁目-8-24）<https://www.itc.city.hiroshima.jp/>

プログラム

13：15～13：20 開会の挨拶 支部長 日野 実

13：20～14：20 講演①「電動化による自動車産業集積への影響と今後の展望」

名城大学 経営学部・社会連携センター長 田中 武憲 氏

急速な自動車の電動化の進展により、自動車の製品・技術構造やサプライチェーン、産業集積は「100年に一度」の歴史的な分水嶺にある。ここでは、中部の自動車関連企業へのアンケート調査ならびに東北・九州を加えた企業訪問調査をもとに、中堅中小企業の課題と今後の戦略を展望する。

14：20～15：10 講演②「自動車軽量を実現するマグネシウム合金と表面処理」

広島工業大学 工学部 日野 実 氏

マグネシウム合金は実用金属材料の中で最も低密度であることから、自動車分野では軽量材料として期待されている。ここではマグネシウム合金の自動車への適用例や新しく開発された合金、表面処理等を紹介する。

15：10～15：25 休 憩

15：25～16：25 講演③「自動車の電動化とアルミ化技術の変貌」

軽金属学会 櫻井 健夫 氏（元(株)神戸製鋼所）

自動車の電動化に伴う車両重量の増加と軽量化を目的とした自動車用部品へのアルミニウム技術適用の現状と将来について紹介する。

### 【申込み・お問合せ】

（一社）軽金属学会 中国四国支部 事務局

〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1 広島工業大学 工学部 機械システム工学科内

Tel & Fax：082-921-4454（日野 実） E-mail：[hino@me.it-hiroshima.ac.jp](mailto:hino@me.it-hiroshima.ac.jp)

申込締切：12月12日（火）